


# ～男女共同参画センター開設20周年の振り返り～

・鳥取市男女共同参画センターの歴史をご紹介します。

1997年 (平成9年)	・「鳥取市広域女性交流室連絡会」(現在の、「鳥取市男女共同参画登録団体連絡会」)発足
1999年 (平成11年)	鳥取市女性行動計画「鳥取市男女共同参画いきいきプラン」策定
2002年 (平成14年)	・男女共同参画の推進に関する基本理念や市・市民・事業者の責務などを定めた「鳥取市男女共同参画推進条例」策定 ・男女共同参画団体登録制度の登録団体で構成する「鳥取市男女共同参画登録団体連絡会」の発足 ・福祉文化会館内に男女共同参画活動拠点「鳥取市男女共同参画センター“輝なんせ鳥取”」開設 ・鳥取市男女共同参画センターの愛称を募集し、65点の中から、「輝(き)なんせ鳥取」に決定 ～「きなんせ」は、鳥取地方の方言で「きてください」という意味です。また、「共にいきいき輝こう」という願いを重ね合わせ「輝(き)なんせ鳥取」と名付けられました～
2008年 (平成20年)	・「鳥取市男女共同参画シンボルマーク」作成 ～応募作品349点の中から選定～ 
2020年 (令和2年)	・「鳥取市男女共同参画センター“輝なんせ鳥取”」鳥取大丸5階へ移転

メモ

※新型コロナウイルス感染症の感染予防の対策を取りながら、行っています。

※マスクの着用・検温・アルコール消毒等の御協力をお願いいたします。

(連絡先) 鳥取市男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」 Tel 0857-24-2704

# 鳥取市男女共同参画センター

## 「輝なんせ鳥取」

# 開設20周年記念



鳥取市男女共同参画  
シンボルマーク

## 鳥取市男女共同参画センター 「輝なんせ鳥取」



## ～男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」20周年を迎えて～



鳥取市長 深澤 義彦

鳥取市男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」は、平成14年7月に福祉文化会館へ設置して以降、男女共同参画を推進する、さまざまな活動の拠点施設として多くの皆さまに活用していただき、令和2年4月には鳥取大丸5階へ移転をいたしました。

このたび開設20周年を迎えるにあたり、女性も男性もいきいきと輝ける社会の実現を目指して、市内を中心に活動している団体やグループの皆さまをはじめ、センターに関心を寄せていただいた皆さまに厚くお礼を申し上げます。

現在センターでは、男女共同参画に関する活動支援をはじめ、男女共同参画意識を高める講座の開催や関連図書の貸し出し、また因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏域とも連携をしながら幅広く情報発信を行っています。

20周年を節目にセンターの歩みを振り返るとともに、今後さらに多くの皆さまにセンターを活用していただき、本市の男女共同参画を着実に推進してまいりたいと考えています。

## ～♪本日のプログラム♪～

### ◆ホールイベント

#### 13:00 男女共同参画センターの歩み上映

平成14年に開所した鳥取市男女共同参画センターの歩みを映像でご紹介します。

#### 13:30 開会(主催者あいさつ) 青翔開智中学校・高等学校生徒発表

「男性育休義務化の是非をテーマとしたディベートの授業を通して」

本校は今年で開校9年目を迎える鳥取市唯一の中高一貫校です。本日登壇するのは高校1年生6名。本校の教育の中核である「探究」という授業の中で行ったディベートについて紹介します。2022年春、法改正により男性の育児休暇を推進する新制度がスタートしましたが、このディベートは2021年10～12月に実施したものです。今後の男女共同参画社会に向け、本テーマに向き合った生徒たちがどのようなことを知り、何を感じたのか、取り組みの一端を知っていただければと思います。



※ディベートとは…提示されたテーマについて肯定派・否定派に分かれ、第三者を説得する形で討議を行い、勝敗を決定するものです。また、自分たちの主張を裏づける根拠や理由を正確に示し、論理的に相手に伝える力が求められます。

## 14:00 記念講演「よろこびを力に・・・」

講師: 有森 裕子さん(元マラソン選手)

1966年岡山県生まれ。就実高校、日本体育大学を卒業して、(株)リクルート入社。バルセロナオリンピック、アトランタオリンピックの女子マラソンでは銀メダル、銅メダルを獲得。



2007年2月18日、日本初の大規模市民マラソン『東京マラソン2007』でプロマラソンランナーを引退。

1998年 NPO法人「ハート・オブ・ゴールド」設立、代表理事就任。2002年4月アスリートのマネジメント会社「ライツ」(現・株式会社 RIGHTS.)設立。

国際オリンピック委員会(IOC)スポーツと活動的社會委員会委員、スペシャルオリンピックス日本理事長、日本陸上競技連盟理事。他これまで、国際陸連(IAAF)女性委員会委員、国連人口基金親善大使、笹川スポーツ財団評議員、社会貢献支援財団評議員等の要職歴任。

2010年6月、国際オリンピック委員会(IOC)女性スポーツ賞を日本人として初めて受賞。同12月、カンボジア王国ノロドム・シハモニ国王陛下より、ロイヤル・モニサラボン勲章大十字を受章。

### ◆タイムカプセル ～未来への手紙～

- ・自分自身や家族など、大切な人に宛てた手紙をお預かりして、10年後にお届けします。
- ・お預かりした手紙は、(公財)日本郵趣協会の「タイムカプセル郵便」で保管され、2032年(令和14年)3月頃に配達されます。
- ※7月25日(月)以降は男女共同参画センター(鳥取大丸5階)にて受付します。
- 100通に達し次第、受付終了します。
- 👉 詳しくは、スタッフまで

### ◆「スウェーデンのパパたち」写真展

- ・多くの男性が育児休暇を取得している国・スウェーデン、家事・育児中の父親と子ども達の写真を展示しています。
- ※7月26日(火)～8月4日(木)は、鳥取市役所「麒麟 Square」1階にて展示します。
- 展示時間: 8:30～17:15

### ◆「鳥取市男女共同参画センター『輝なんせ鳥取』の歩み」パネル展

- ・鳥取市男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」の20年の歩みをパネルにて展示します。
- ※7月26日(火)～8月4日(木)は、鳥取市男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」(鳥取大丸5階)にて展示します。
- 展示時間: 9:00～17:00